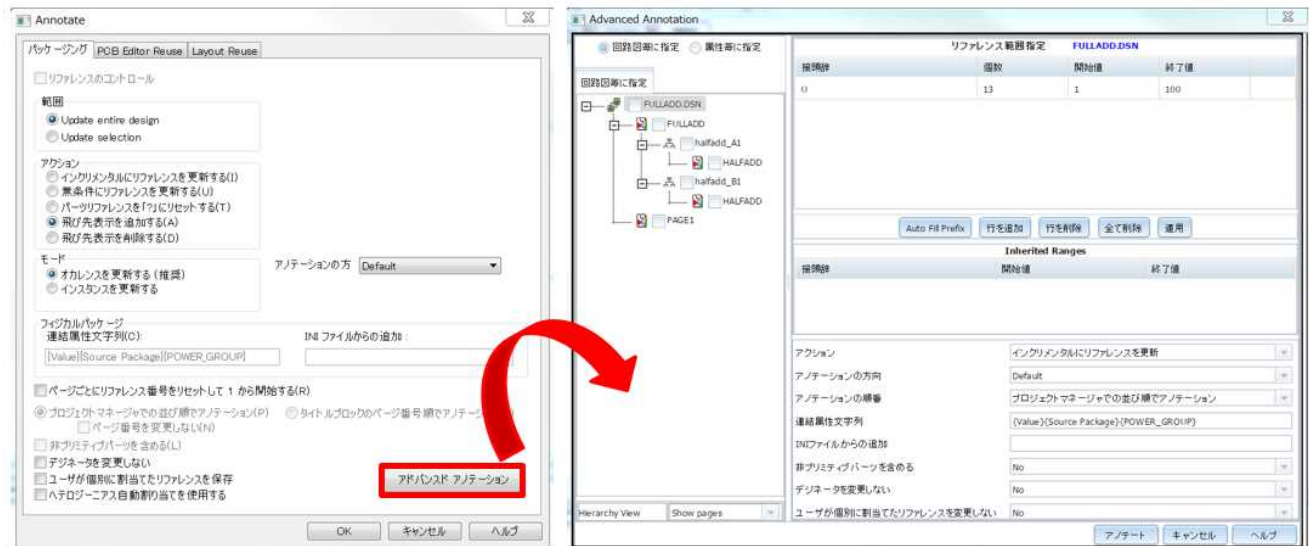


【コラム】 アドバンスドアノテーション

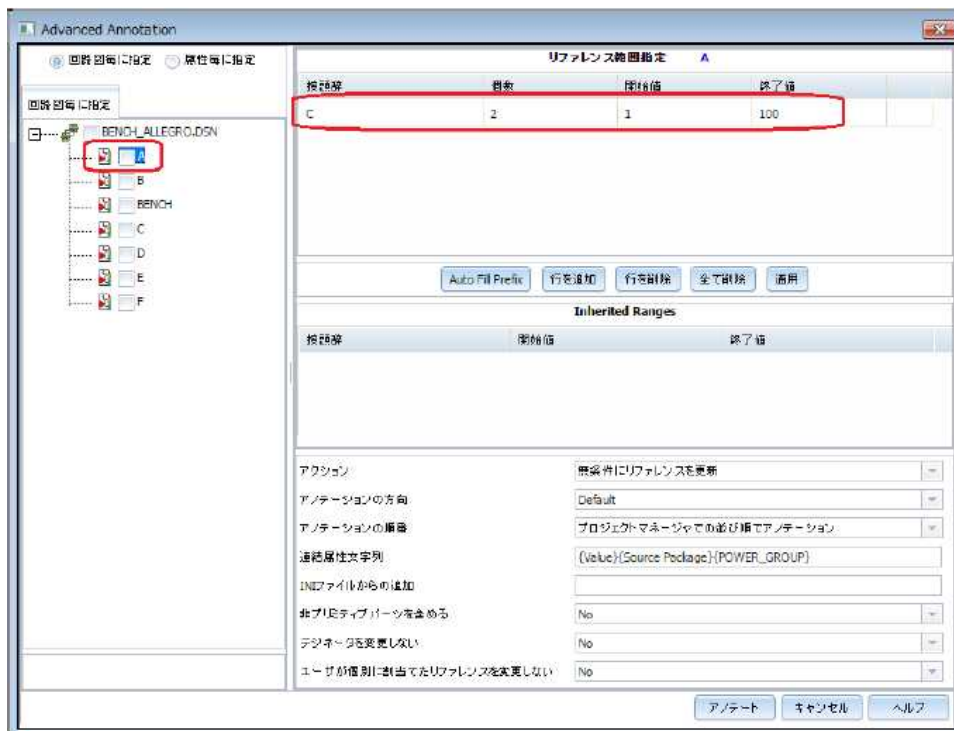
R17.2 より、アドバンスドアノテーション機能が追加され、より詳細なアノテーション設定が可能となりました。

アドバンスドアノテーションの設定は、Capture メニューバーより、【ツール】-【アノテート】をクリックし、【Annotate】ダイアログの右下部にある、【アドバンスドアノテーション】ボタンをクリックすると表示される【Advanced Annotation】ダイアログから行います。



本機能により、回路図の各ページ毎にアノテーションの管理を行うことが可能となります。

例えば、下図のようにページ A を選択し、リファレンス範囲を個別に指定することで、リファレンス番号の割り当て範囲をページ B とは別に指定することができます。



また、回路図ページ毎ではなく、デザイン全体でのリファレンス範囲指定やプレフィックス毎、プロパティ毎にリファレンスの管理を行うことも可能です。

